

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	魚津市役所			代表者名	村椿 晃
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	情報広報課	連絡先電話番号	0765-23-1021
担当者役職	係長	担当者氏名	濱田 剛宏	連絡先E-mail	
住所	937-8555 富山県魚津市釈迦堂				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名（予定）	魚津市DX推進計画推進事業
概要	DX化という従来の業務手法とは全く異なる新しい業務手法を受け入れることに対する、職員の忌避感情を無くし、逆に前向きに取組もうとする意識を植え付けてほしい。		
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成）		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	214K	令和7年1月7日	事前打合せ	オンライン
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年1月20日	事前打合せ(オンライン)	13時30分	14時00分	
				活動時間（分）	30
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	池田 昌人
評価	大変よい
上記評価の理由 （どのようなところがよかったか等詳細に）	
アドバイザーへの要望事項	

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	1人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	1			

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 （具体的にご記入下さい）	今回は、講演会（1月30日開催）に向けた事前打合せ
支援により目指す成果 （具体的にご記入下さい）	今回は、講演会（1月30日開催）に向けた事前打合せ

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	今回は、講演会（1月30日開催）に向けた事前打合せ	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	今回は、講演会（1月30日開催）に向けた事前打合せ	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	今回は、講演会（1月30日開催）に向けた事前打合せ	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	今回は、講演会（1月30日開催）に向けた事前打合せ	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は、講演会（1月30日開催）に向けた事前打合せ	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
	今回は、講演会（1月30日開催）に向けた事前打合せ	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	職員の意識がDX推進に前向きになることで、全ての行政手続きのオンライン化を達成する。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

